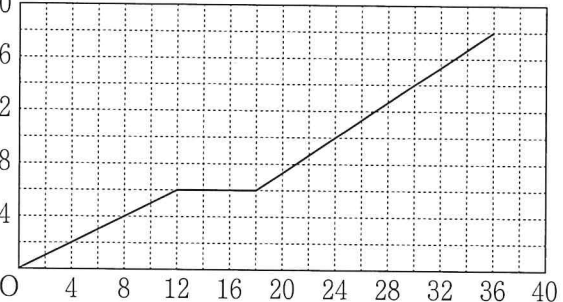


3	21
	3
	3
	3
	3
	3
3	3
3	3

3	(1)	午前 10 時 8 分
	ア	$y = \frac{1}{2}x$
	イ	36
	ウ	$y = \frac{2}{3}x - 6$
1	(2)	図 y (km)  x (分)
	エ	30
2	オ	36

4	19
	4
	10
	5

4	1	80°
	2	<証明> (例) $\triangle OCH$と$\triangle OEF$において 共通だから $\angle COH = \angle EOF$ ① 半円Oの半径だから $OC = OE$ ② $\triangle OCB$は$OC = OB$の二等辺三角形だから $\angle OCH = \angle OBC$ ③ 仮定より四角形OBGDは平行四辺形であり、 平行四辺形の対角は等しいから $\angle OBC = \angle ODE$ ④ $\triangle ODE$は$OD = OE$の二等辺三角形だから $\angle ODE = \angle OEF$ ⑤ ③, ④, ⑤より $\angle OCH = \angle OEF$ ⑥ ①, ②, ⑥より, 1組の辺とその両端の角がそれぞれ 等しいので $\triangle OCH \equiv \triangle OEF$
	3	$\frac{\sqrt{7}}{3}$ cm ²

〔注意〕 この採点基準によって処理しがたい細部については、各学校で適正な基準を設けること。